

# ● 移住交流支援センターだより ●

NPO  
グリーンバレーの  
伊藤・吉田が  
お届けします。



お問合せ  
☎676-1177  
IP: 2028

## 町内のみなさまも 相談できます

センターでは町外から移住を希望する方だけでなく、町内出身、在住の方にも空き家を紹介しています。センターの空き家情報はインターネットで公開しています。相談者の希望条件をお伺いして、条件の近い物件を現地案内でご紹介しています。

またセンターが紹介する空き家ではなく、親戚・知人からの紹介で家を借りる場合でも、契約書の作成をセンターがお手伝いできます。お気軽にご相談ください。

## 空き家から出るモノを再利用 「モノストック」オープンデー

1 / 28(金) 9時~12時  
2 / 20(日) 9時~12時  
神領青井夫・旧国道沿い



## 今月のインタビュー

約4年半前に移住した建築設計士の池辺友香子さんを紹介します。  
《移住のきっかけ》

昔から好きだったインテリアや店舗のデザインを大学で専攻しましたが、そこで建築の面白さを知り大阪の設計事務所就職しました。日々の業務の中でもっと施工者と近い存在として設計をしたいと思っていた頃、ちょうど大塚地の集合住宅の設計者募集を知り、地元の大工さんと一緒に建てることができそうなことに魅力を感じて応募しました。

### 《神山の暮らいか》

最初の2、3年はとにかく仕事が忙しく、現場と家を往復する暮らしでした。工事の中盤になり設



池辺友香子 奈良県出身  
下分東稻原在住

計士としての今後のキャリアを悩み始めました。大阪や別の地方の町にいくか、あるいは徳島市内の勤務も含めて真剣に検討しましたが、集合住宅の現場で出会った方たちとの繋がりを大事にしたく、最終的には神山で自分の設計事務所を始めることにしました。

大阪時代は狭いアパートで十分生活してはいましたが、鳥の声と綺麗な星がある神山は意識せずとも心地よかったのだと思います。常に山が見える風景も故郷と同じで安心します。今秋、神領から下分に引っ越して自宅の一階を仕事場にしました。少しずつ自分の事務所も快適にしていきたく、次は土間に床板を貼りたいです。休日には知らない建物を見にドライブするのが好きです。

### 《お仕事について》

独立して約半年、「一人の判断と責任でやる」ということに直面しています。竣工してお客さんが喜んでくれる瞬間の嬉しさと同時に、これでよかったかな？という自問自答が常にあります。最近では神領寄

井で、サテライトオフィスと折紙ギャラリーの改修設計をしました。お客さんから和紙が直射日光に弱いことや開廊日が限られることなどを伺い、入口を窪ませて閉廊日でも外から作品が見える提案をしました。折紙をイメージして金属板で造った正面の壁は、集合住宅で出会った板金職人さんが複雑な加工も得意だったことを思い出して提案することができました。

### 《今後の抱負》

よりよい設計ができるようもっと知識や技術を磨いていきたいです。長い目では、建築設計を通して神山町産材活用に貢献できればと思います。集合住宅を通して町の林業や製材屋さんについて学んだ経験を活かし、小さなことから自分でも自分ができることを継続したいです。



寄井のサテライトオフィスと折紙ギャラリーの外観

新規移住相談件数  
10月…12件  
11月…21件

